

令和5年度 野田市社会福祉協議会 事業報告

地域社会に大きな影響を及ぼした新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行し、行動制限が解除されたことから、社会経済活動の正常化が進むとともに、コロナ禍で停滞していた様々な活動が再び動き始めました。しかし、コロナ禍の影響は大きく、地域における生活様式が変化し住民同士の交流の機会が減少して、つながりが希薄化するなど社会的な孤立・孤独の問題がより一層深刻さを増しています。

野田市社会福祉協議会では、「ふれあいと支えあい、福祉の心豊かなまちづくり」を基本理念として、地域社会全体で問題解決に取り組み、市民が自立し、安心して暮らせる心豊かな福祉社会を実現するため、野田市地域福祉活動計画（第3次）に基づき、各種事業を実施し地域における福祉の増進に努めました。

新型コロナウイルスの影響で、失業・休業などにより収入が減った世帯を対象として実施した緊急小口資金等特例貸付の借受人へのフォローアップ支援をはじめ、生活課題を抱える世帯について行政及び関係機関と連携し、自立に向けて継続的な相談支援を実施しました。

学童保育所については、保育環境の改善と運営の効率化を図るため市と協議を行い、令和6年度から柳沢小、関宿中央小、尾崎小及び七光台小の4小学校区において、第一学童と第二学童の運営を一本化したうえで、柳沢学童保育所及び関宿中央学童保育所については市の直営に移行させ、七光台学童保育所及び尾崎学童保育所については、当協議会に委託されることになりました。

また、頻発する自然災害に備えるため、地区社会福祉協議会に参加を呼びかけ、災害ボランティアセンター設置訓練を実施いたしました。

事業を推進するためには、財源確保は非常に重要であり、会員会費、共同募金等の一層の啓発等の協力要請に努めるとともに、事務経費の削減、職員の資質向上を図るための人材育成など、経営の充実に努めてまいりました。

なお、本年度の事業成果をふまえ、今後ますます多様化・高度化する福祉ニーズに対応していくよう法人運営の強化及び事業活動の充実に努めていきます。

（重点事業について）

- (1) 地区社会福祉協議会の活動強化については、新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことから感染対策を実施し、ふれあい・いきいきサロン等の様々な地域活動に対する支援を実施しました。

また、地区社協連絡会とボランティアスタッフ懇談会の共催で、頻発する風水害に備えるため、「風水害時の避難について」、「災害ボランティアセンターについて」の講座を実施いたしました。

- (2) ボランティア活動の推進については、「一人ひとりがより豊かに地域で共に生きる社会」を目指し、ボランティア活動をしたい方と支援を受けたい方の調整をはじめ、ボランティアの掘り起こしのため、社協ホームページを活用して情報提供に努めました。

令和5年度においては、ボランティア活動を希望する方や施設からのボランティア活動の要請が前年度に比べ、若干ではありますが増加しました。

市民ふれあいハートまつりについては、福祉や教育・文化、子どもの健全育成、環境の保

全など幅広い分野で活動をするボランティア団体、特定非営利活動法人及びその他広くまちづくりを行う市民団体等が協働し市民活動の活性化や市民活動のきっかけづくりをさらに充実・強化するため、のだ市民活動ふれあいフェスティバル2023と称し、福祉のまちづくりフェスティバルと市民活動元気アップふえすたを同時開催しました。

- (3) 福祉教育の推進については、市内小中学校の児童生徒・教職員の福祉への理解と関心を高め、福祉の心を育むために学校・地域との連携を強化するとともに、一部の地区では、地区社会福祉協議会の協力者と共に小学校へ出張講習に出向き、車椅子・目隠し歩行体験講座を通して障がい者への理解を深めることができました。

また、夏休みボランティア体験においては、まめっこ講演コース、要約筆記体験コースを実施し、春休みボランティア体験では、東京理科大学ボランティアサークル ココサポによる食器用洗剤などの界面活性剤を用いた実験教室を実施するなど、ボランティア活動に対する関心を高めることができました。

- (4) 在宅福祉サービスの推進強化については、新型コロナウイルス感染防止対策を実施し、育児支援家庭訪問事業訪問員派遣業務、ファミリー・サポート・センター事業、車いすや車いす対応自動車貸出事業などの、子育て家庭、高齢者、障がい者などに対する幅広い支援に取り組みました。

- (5) 野田市成年後見支援センターの運営については、認知症や精神障がい、知的障がいなどの理由で判断能力が十分でない方が、地域で安心して暮らすため、利用者本人の意向や判断能力・生活状況等に応じて必要な支援を行えるよう、成年後見制度や日常生活自立支援事業を活用し、総合的なサービス提供に努めました。

また、成年後見制度や日常生活自立支援事業についての講座に講師として参加し、普及啓発活動を行いました。

- (6) 地域福祉支援活動の充実強化については、視覚障がい者の外出援助等を行う同行援護事業、手話奉仕員養成講座を開催しました。

また、要援護者（世帯）への支援では、生活福祉資金の相談及び貸付等を行い、生活の安定と自立更生の促進を図るなど市民ニーズに応じたサービスを提供しました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮された方（世帯）に対し実施した緊急小口資金等特例貸付の借受世帯に対し、相談支援を行い適切な債権管理と生活の安定を図りました。

- (7) 組織及び事業・財政基盤の強化については、会員の加入促進に努めるとともに、各公共施設に自動販売機を設置し、市民の利便性の向上と自主財源の確保に努めました。また、歳末たすけあい配分事業として、歳末見舞金の配布、訪問理美容サービス事業、エアコン・クリーニングサービスを実施しました。

広報啓発活動については、広報紙「社福のだ」及び社会福祉協議会のホームページを活用するとともに、X（旧 Twitter）及び Facebook、Instagram で情報提供に努めました。

1. 理事会・評議員会・専門委員会

(1) 理事会

①令和5年6月2日 午前10時 第1会議室

- ・議案第1号 令和4年度事業報告について (承認)
- ・議案第2号 令和4年度会計収支決算について (承認)
- ・議案第3号 令和5年度社会福祉事業会計資金収支補正予算(第1号)(案)について (可決)
- ・議案第4号 令和5年度収益事業会計資金収支補正予算(第1号)(案)について (可決)
- ・議案第5号 定時評議員会の開催について (可決)
- ・議案第6号 評議員選任候補者の推薦について (可決)
- ・議案第7号 評議員選任・解任委員会委員の選任について (可決)
- ・議案第8号 評議員選任・解任委員会の開催について (可決)
- ・議案第9号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会個人情報保護規程の全部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第10号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会情報公開規程の全部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第11号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会特定個人情報取扱規程の全部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第12号 個人情報保護に関する安全管理基準の制定について (可決)
- ・議案第13号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員証交付規程の制定について (可決)
- ・議案第14号 臨時職員賃金要領の一部を改正する要領の制定について (可決)
- ・財産の無償譲渡について (報告)

②令和5年6月26日 午後1時30分 第1会議室

- ・議案第1号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会会長の選定について (小林幸男理事を選定)
- ・議案第2号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会副会長の選定について (五味良仁理事、筑井正理事を選定)
- ・議案第3号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会常務理事の選定について (川島信良理事を選定)

③令和5年8月30日 午前10時 第1会議室

- ・議案第1号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員の採用について (可決)

④令和5年10月10日 決議の省略による開催

- ・議案第1号 評議員会の開催について(令和5年10月24日) (可決)

⑤令和5年10月24日 午前10時 第1会議室

- ・議案第1号 令和5年度社会福祉事業会計資金収支補正予算(第2号)(案)について (可決)
- ・議案第2号 臨時職員賃金要領の一部を改正する要領の制定について (可決)
- ・職務執行状況について (報告)

⑥令和5年12月26日 決議の省略による開催

- ・議案第1号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第2号 野田市斎場売店事業規程の一部を改正する規程の制定について (可決)

⑦令和6年3月1日 決議の省略による開催

- ・議案第1号 評議員会の開催について（令和6年3月26日）（可決）

⑧令和6年3月26日 午前10時 第1会議室

- ・議案第1号 臨時職員賃金要領の一部を改正する要領の制定について（可決）
- ・議案第2号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会理事・監事選任規程の一部を改正する規程の制定について（可決）
- ・議案第3号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会役員の手当に関する規程の一部を改正する規程の制定について（可決）
- ・議案第4号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会委員会規程の一部を改正する規程の制定について（可決）
- ・議案第5号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会同行援護事業所虐待防止及び身体拘束適正化委員会設置要綱を廃止する要綱の制定について（可決）
- ・議案第6号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会同行援護事業所運営委員会設置要綱の制定について（可決）
- ・議案第7号 役員等賠償責任保険契約について（可決）
- ・議案第8号 令和5年度社会福祉事業会計資金収支補正予算（第3号）（案）について（可決）
- ・議案第9号 令和5年度収益事業会計資金収支補正予算（第2号）（案）について（可決）
- ・議案第10号 令和6年度事業計画（案）について（可決）
- ・議案第11号 令和6年度会計収支予算（案）について（可決）
- ・職務執行状況報告について（報告）

(2) 評 議 員 会

①令和5年6月26日 午前10時 第1会議室

- ・議案第1号 令和4年度事業報告について（可決）
- ・議案第2号 令和4年度会計収支決算について（可決）
- ・議案第3号 令和5年度社会福祉事業会計資金収支補正予算（第1号）（案）について（可決）
- ・議案第4号 令和5年度収益事業会計資金収支補正予算（第1号）（案）について（可決）
- ・議案第5号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会理事の選任について（可決）
- ・議案第6号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会監事の選任について（可決）

②令和5年10月24日 午前11時00分 第1会議室

- ・議案第1号 令和5年度社会福祉事業会計資金収支補正予算（第2号）（案）について（可決）

③令和6年3月26日 午後1時30分 第1会議室

- ・議案第1号 令和5年度社会福祉事業会計資金収支補正予算（第3号）（案）について（可決）
- ・議案第2号 令和5年度収益事業会計資金収支補正予算（第2号）（案）について（可決）
- ・議案第3号 令和6年度事業計画（案）について（可決）
- ・議案第4号 令和6年度会計収支予算（案）について（可決）
- ・議案第5号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会理事の選任について（可決）

(3) 監 事 会

社会福祉協議会定期監査

① 令和5年5月19日 午後1時 第1会議室

- ・令和4年度の会計監査実施（監事2人）（過誤なきことを認証）

(4) 専 門 委 員 会

1) 歳末たすけあい募金配分委員会

①令和5年6月22日 民児協理事会終了後 第3会議室

(1) 令和5年度歳末たすけあい募金配分計画(案)について

②令和6年2月22日 民児協理事会終了後 第1会議室

(1) 令和5年度歳末たすけあい募金配分結果について

2) 評議員選任・解任委員会

①令和5年6月26日 午前11時45分 第3会議室

(1) 社会福祉法人野田市社会福祉協議会評議員の選任について

2. 正副会長会議

社会福祉協議会の事業運営を適切かつ円滑に推進していくため、正副会長会議を開催し、事業の執行状況及び運営方針等を協議しました。

3. 会 費

「野田市社会福祉協議会の活動案内」のパンフレットを作成し、事業内容の広報啓発とともに、9月16日から23日まで市内4か所において説明会を開催し、自治会長に協力依頼を行いました。令和5年度会費納入総額は15,840,400円で、地区社協への会費還元金額は5,925,527円です。なお、令和6年度に交付される会費還元金額は5,577,700円です。

○一般・特別会員数及び会費納入実績

地区社協	会員数(世帯)			納入額(円)			還元額(円)
	一般	特別	合計	一般	特別	合計	
上 町	645	14	659	322,500	14,000	336,500	128,000
中 央	569	3	572	284,600	3,000	287,600	114,800
上花輪	951	0	951	456,600	0	456,600	182,800
太子堂	661	0	661	330,500	0	330,500	132,200
中野台	1,594	0	1,594	797,000	0	797,000	345,400
清 水	2,066	0	2,066	998,500	0	998,500	393,300
東 部	1,732	0	1,732	866,000	0	866,000	357,600
中 根	1,288	0	1,288	644,000	0	644,000	265,200
宮崎柳沢	1,448	0	1,448	719,500	0	719,500	280,600
南部中央	762	0	762	381,000	0	381,000	203,200
南部東	522	0	522	260,800	0	260,800	114,000
南部北	1,477	0	1,477	704,000	0	704,000	268,400
南部南	1,604	2	1,606	633,000	2,000	635,000	269,327
南部第2	1,205	0	1,205	589,300	0	589,300	249,400
北 部	2,842	20	2,862	1,333,900	20,000	1,353,900	601,000
西 部	1,098	8	1,106	259,500	13,000	272,500	31,400
七光台	824	0	824	333,000	0	333,000	118,600

川 間	2,762	1	2,763	1,342,400	1,000	1,343,400	602,200
福 田	1,636	4	1,640	723,000	4,000	727,000	246,700
関 宿	707	0	707	351,100	0	351,100	104,400
二 川	2,409	0	2,409	1,179,700	0	1,179,700	493,600
木間ヶ瀬	2,397	0	2,397	1,132,500	0	1,132,500	423,400
事務局扱	0	1	1	0	1,000	1,000	0
合 計	31,199	53	31,252	14,642,400	58,000	14,700,400	5,925,527

○法人会員数及び納入実績

会費額 (円)	会員数 (社)	納入額 (円)
10,000	47	470,000
20,000	9	180,000
30,000	3	90,000
100,000	2	200,000
200,000	1	200,000
合 計	62	1,140,000

○会員種別・会員数及び納入実績

会員種別	会員数 (世帯・社)	納入額 (円)
一般会員	31,199	14,642,400
特別会員	53	58,000
法人会員	62	1,140,000
合 計	31,314	15,840,400

4. 歳末たすけあい見舞事業

共同募金運動の一環として、12月の1か月間「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに、歳末たすけあい運動を展開しました。

歳末たすけあい見舞金配分事業がより効果的になるよう、歳末たすけあい募金配分委員会で配分内容を協議し、「歳末見舞金の配布」と特別養護老人ホーム入所者の方々に対する「訪問理美容サービス事業」の継続実施に加え、70歳以上のひとり暮らしで要介護1以上の方を対象に「エアコン・クリーニングサービス」を実施しました。

○歳末たすけあい見舞配分実績 (歳末たすけあい見舞金配分)

支給区分	対象世帯 (件)	延べ人員 (人)	1世帯当たり (円)	支給額 (円)
要保護世帯 1人	34	34	6,000	204,000
要保護世帯 2人	55	110	7,000	385,000
要保護世帯 3人	45	135	8,000	360,000
要保護世帯 4人	25	100	9,000	225,000
要保護世帯 5人	17	85	10,000	170,000
要保護世帯 6人	3	18	11,000	33,000
要保護世帯 7人	3	21	12,000	36,000
要保護世帯 8人	0	0	13,000	0
要保護世帯 9人	1	9	14,000	14,000
合 計	183	512		1,427,000

○歳末たすけあい見舞配分実績（訪問理美容サービス）

施設名	男(人)	女(人)	合計(人)	金額(円)
特別養護老人ホーム鶴寿園（ユニット型）	19	70	89	151,300
特別養護老人ホーム鶴寿園（従来型）	14	36	50	85,000
特別養護老人ホーム福寿園	30	41	71	106,500
特別養護老人ホームすばる	8	42	50	75,000
複合老人ホーム楽寿園	14	34	48	72,000
特別養護老人ホーム松葉園	16	60	76	114,000
特別養護老人ホーム椿寿の里	13	50	63	94,500
特別養護老人ホームいきいきタウンのだ	24	45	69	103,500
特別養護老人ホーム閑宿ナーシングビレッジ	11	69	80	120,000
特別養護老人ホーム船形サルビア荘	15	57	72	108,000
特別養護老人ホームふれあいの里	9	54	63	94,500
合 計	173	558	731	1,124,300

○エアコン・クリーニングサービス配分実績（一世帯9,790円）

要介護度	70～79歳(人)	80～89歳(人)	90～95歳(人)	金額(円)
1	0	5	0	48,950
2	4	1	2	68,530
3	0	2	0	19,580
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
合 計	4	8	2	137,060

5. 善意の寄付

市民の皆様から福祉事業のために心温まる寄付が寄せられました。

①金銭（個人）

寄付者氏名	金額(円)
大久保 富男 様	10,000
間瀬 光希 様	5,000
村上 スミ子 様	5,000
長尾 剛 様	5,000
長尾 節子 様	5,000
匿名(3件)	13,000
合 計	43,000

②金銭（団体）

団体名	金額(円)
(株)TEAR 様	18,800
なのはな体操グループ 様	140,726
野田高S40年度卒E・F組クラス会 様	23,307

家族葬式場小さな森の家 様	13,450
野田遊技場組合 様	50,000
千葉県トラック協会野田支部 支部長 戸邊 寛 様	33,735
K. K32年度入社同期会 様	12,099
岩名一丁目芋煮会 様	8,000
野田市 ^ハ ブリック ^ゴ ゴルフ場 ^ケ やきコース 様	18,953
ウクレマスタークラブ ^ブ 野田 様	17,440
(株)ベルク野田柳沢店 お客様一同 様	38,129
(株)ベルク野田尾崎店 お客様一同 様	43,986
匿名 (1件)	589
合計	419,214

③物品 (個人)

寄付者氏名	物品	金額 (円)
間瀬 光希 様	パッド51点	510
岡田 光代 様	おむつ44点	440
長谷川 篤志 様	おむつ259点	2,590
大井 雅史 様	おむつ70点	700
木下 恵子 様	おむつ22点	220
栗原 誠 様	衣類18点、膝サポーター6点	240
本間 優 様	おむつ24点	240
故 高崎 光江 様	おむつ18点、パッド20点、衣類7点 他	470
嶋根 浩江 様	おむつ38点、パッド18点	560
匿名 (41件)	おむつ1,519点、パッド4,242点、紙パンツ632点、手縫い雑巾45点、衣類80点、車いす4台 他	136,040
合計		142,010

④物品 (団体)

団体名	物品名	金額 (円)
(株)日本総合開発 様	お菓子3,279点、マスク9点	66,820
野田遊技場組合 様	クリスマス用菓子詰合せ458点	229,000
匿名 (1件)	おむつ240点、パッド282点	5,220
合計		301,040

※10万円以上の金品を寄付された方に感謝状を贈呈しました。

6. 高齢者福祉事業

結婚 50 周年記念事業

令和 5 年 11 月 26 日に、結婚 50 周年を迎えられた (昭和 48 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの間に婚姻された) ご夫婦 14 組に記念写真撮影を開催しました。

7. 障がい者（児）福祉事業

(1) 大会事務局

第49回“おひさまといっしょに”

令和5年6月17日に関宿総合公園体育館を会場として行われた第49回“おひさまといっしょに”では、大会の事務局として運営を行いました。

- ・令和5年1月11日 検討会
- ・令和5年2月21日 第1回実行委員会
- ・令和5年4月6日 第2回実行委員会
- ・令和5年5月10日 第3回実行委員会
- ・令和5年6月7日 第4回実行委員会
- ・令和5年6月17日 おひさまといっしょに（約500名参加）
- ・令和5年8月9日 反省会

(2) 「じょいんと」事業の開催

知的障がい者の社会参加を促進し、明るい生活形成を図ることを目的とした、ボランティアとのふれあいや体験のつどい「じょいんと」事業を開催しました。

①第1回「夏のじょいんと」

実施日 令和5年7月29日

場 所 ラクゾー野田店、しゃぶしゃぶどん亭野田店

内 容 知的障がい者とボランティアとのボーリング、会食

参加者 34名（うちボランティア14名）

②第2回「秋のじょいんと」

実施日 令和5年12月2日

場 所 中央公民館1階講堂および総合福祉会館2階第1会議室

内 容 知的障がい者とボランティアとの軽スポーツ

協 力 野田市レクリエーション協会

参加者 26名（うちボランティア14名）

③第3回「春のじょいんと」

実施日 令和6年2月17日

場 所 グランベリー大地

内 容 知的障がい者とボランティアとの日帰りバスハイク（いちご狩り）

参加者 46名（うちボランティア20名）

8. 災害対策事業

全焼10棟（100,000円）、半焼3棟（15,000円）、傷害見舞金2件（6,000円）、弔慰金3件（60,000円）、合計181,000円の災害見舞金を支給しました。

9. 福祉資金貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、低所得世帯や高齢者世帯、障がい者世帯の自立支援に必要な生活福祉資金貸付事業の相談受付業務、償還に関する相談支援を行いました。

1) 相談件数 延べ 982 件

2) 貸付実績

①福祉費

結婚、出産、葬儀、転居等の一時的に必要な費用の貸付

・貸付決定件数 2 件

②教育支援資金・支度費

就学するために必要な資金の貸付

・貸付決定件数 25 件

③総合支援資金

収入の減や失業により生活に困窮している世帯に対する生活費の貸付

・貸付決定件数 0 件

④不動産担保型生活資金

居住用不動産を担保とする生活費の貸付

・貸付決定件数 0 件

⑤要保護世帯向け不動産担保型生活資金

要保護世帯に対し、居住用不動産を担保とする生活費の貸付

・貸付決定件数 0 件

⑥緊急小口資金

緊急的かつ一時的に生計の維持が困難になった場合の生活費の貸付

・貸付決定件数 27 件

(2) 福祉資金貸付事業

野田市社会福祉協議会の独自の制度として、低所得世帯を対象に福祉資金の無利子貸付を行い、生活の安定と自立更生の促進を図りました。

また、滞納者に対しては、生活実態を踏まえ償還指導を実施しました。

・貸付決定件数 136 件

○福祉資金決定及び償還実績（令和 5 年度分）

資金名	申 請		決 定		償還状況		
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	償還率
福祉資金	136	1,241,070 円	136	1,241,070 円	115	1,048,070 円	84%

○福祉資金貸付事業実績（累計）

資金名	貸付額	償還額	償還残額
福祉資金	13,430,770 円	11,511,270 円	896,000 円

(3) 行路者旅費支給事業

行路者に対して上限を 320 円とする交通費の支給を行いました。

・支給決定件数 3 件

(4) 特例貸付フォローアップ支援事業

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い実施した、緊急小口資金等特例貸付の借受世帯に対し、相談支援を行うことで適切な債権管理と生活の安定を図りました。

1) 支援内容

- ①借受人の生活課題の把握
- ②借受人への相談支援の実施
- ③世帯の状況に応じた、償還免除、償還猶予、償還金額の減額等の申請支援
- ④自立相談支援機関との連携対応（月に1回会議を実施）
- ⑤千葉県社会福祉協議会、その他機関との連携対応

2) 支援対象貸付件数（令和4年9月末で貸付終了）

- ①緊急小口資金 1,309件（貸付金額 254,325,000円）
- ②総合支援資金初回 804件（貸付金額 409,475,000円）
- ③総合支援資金延長 238件（貸付金額 126,930,000円）
- ④総合支援資金再貸付 415件（貸付金額 218,080,000円）

3) 支援実績

- ①相談件数 591件
- ②継続支援者数 125名
- ③償還免除件数 673件
- ④償還猶予件数 31件（償還を1年間猶予する）

10. 広報活動

(1) 広報紙「社福のだ」の発行

当協議会で実施している事業や地区社協の活動状況等を市民の方に知っていただくために年間3回発行（約48,000部）し、自治会長を通じて各世帯に配布しました。

<主な掲載内容>

①第132号（令和5年8月発行 4頁）

エンディングノート、事業報告・決算、会費・赤い羽根共同募金のお願い、事業計画・予算、エアコンクリーニング事業の案内、貸出案内、寄せられた善意、職員募集他

②第133号（令和5年11月発行 4頁）

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金のお願い、成年後見支援センター、結婚50周年記念事業、会費納入のお願い、のだ市民活動ふれあいフェスティバル2023案内、貸出案内、あんピコ紹介、寄せられた善意他

③第134号（令和6年3月発行 4頁）

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金報告、能登半島地震災害義援金募集、成年後見支援センター、ファミリー・サポート・センター、会費報告、セレ・ショップやすらぎ、貸出案内、寄せられた善意他

(2) 「野田市社会福祉協議会の案内」の作成（令和5年9月）

社会福祉協議会の活動内容をわかりやすくまとめたパンフレットを作成（46,000部）し、会費の説明会にあわせて資料を発送し、各自治会長に全戸配布を依頼しました。

(3) ホームページの運営

ボランティア情報や地区社協の活動など最新の情報提供をしました。

X（旧Twitter）及びFacebook、Instagramを活用し、情報提供に努めました。

（ホームページアドレス <http://www.nodasyakyo.or.jp>）

11. 相談事業

(1) 心配ごと相談事業

心配ごと相談員を委嘱し、市民の日常生活上の悩みごと、心配ごとに助言指導を行う心配ごと相談所を開設しました。

また、総合相談や援助活動を推進するため、相談所の運営強化にも努めました。

①事業概要

- 1) 相談所 1か所（総合福祉会館相談室）
- 2) 相談日 毎週火曜日及び毎月第1金曜日
- 3) 相談日数 延62日
- 4) 相談件数 延22件（来所者数14人）（電話相談数8人）

○心配ごと相談実績

（単位：件）

相談事項	件数	取扱件数	処 理 状 況				
			解決	再来	民生委員	他機関	その他
生計	3	3	1	0	0	0	2
年金	0	0	0	0	0	0	0
職業・生業	0	0	0	0	0	0	0
住宅	1	1	0	0	0	0	1
家族	8	8	1	1	0	1	5
結婚	0	0	0	0	0	0	0
離婚	0	0	0	0	0	0	0
健康・保健・衛生	0	0	0	0	0	0	0
医療	0	0	0	0	0	0	0
人権・法律	0	0	0	0	0	0	0
財産	0	0	0	0	0	0	0
障がい者（児）福祉	1	1	0	0	0	0	1
老人福祉	1	1	0	0	0	1	0
苦情	3	3	0	0	0	2	1
その他	5	5	0	1	0	1	3
合 計	22	22	2	2	0	5	13

12. 野田市成年後見支援センター運営事業

認知症や精神障がい、知的障がいなどの理由で判断能力が十分でない方が、地域で安心して暮らせるように、成年後見制度や日常生活自立支援事業を活用し支援しました。

(1) 相談支援事業

成年後見制度や日常生活自立支援事業等に関する相談支援を実施しました。

- ・相談件数 77件（延べ182回）
- ・相談の内訳
福祉サービスの利用手続き等 3件

日常的な金銭管理等	58 件
財産保全等	0 件
医療に関する事項	0 件
今後の生活設計	1 件
制度の問い合わせ	0 件
成年後見制度に関すること	14 件
虐待や権利侵害に関すること	0 件
その他	1 件

(2) 後見人サポート事業

野田市在住の成年後見人等（成年後見人・保佐人・補助人）や野田市在住の方を支援する成年後見人等の相談を受け、後見活動を支援していますが、令和 5 年度に相談、支援はありませんでした。

(3) 法人後見事業

野田市社会福祉協議会が法人として成年後見人等になり、個人で成年後見人等に就任した場合と同様に、判断能力が十分でない方の支援を行いました。

- ①新規受任件数 0 件
- ②終了件数 2 件
- ③現受任件数 14 件 （後見 13 件 保佐 1 件）
- ④後見支援員配置状況
 - ・現任者数 5 人
 - ・登録者数 5 人（市民後見人養成講座修了者）

(4) 普及啓発活動

成年後見制度や日常生活自立支援事業の普及啓発活動を行いました。

(5) 意思決定支援事業

市民を対象に、エンディングノートの無料配布を行いました。また、エンディングノートの書き方や活用方法を周知する目的で「エンディングノート書き方講座」を実施しました。

- ①配布部数 657 冊
 - ・男女の内訳

男性	288 人 (43.8%)	女性	369 人 (56.2%)
----	---------------	----	---------------
 - ・年齢の内訳

年齢	人数 (割合)	年齢	人数 (割合)
39 歳以下	8 人 (1.2%)	70 歳代	302 人 (46.0%)
40 歳代	13 人 (2.0%)	80 歳代	155 人 (24.0%)
50 歳代	42 人 (6.4%)	90 歳以上	16 人 (2.4%)
60 歳代	121 人 (18.0%)		

②エンディングノート書き方講座

- 1) 主 催 野田市社会福祉協議会
 - 実施日 令和 5 年 4 月 8 日
 - 場 所 総合福祉会館 第 3 会議室
 - 参加者 17 名
- 2) 主 催 野田市高齢者支援課
 - 実施日 令和 5 年 5 月 18 日

- 場 所 野田市役所中会議室
参加者 30 名
- 3) 主 催 宮崎柳沢地区社会福祉協議会
実施日 令和 5 年 6 月 20 日
場 所 総合福祉会館第 3 会議室
参加者 20 名
- 4) 主 催 野田市市民生活課
実施日 令和 5 年 7 月 26 日
場 所 野田市役所 8 階大会議室
参加者 75 名
- 5) 主 催 野田市社会福祉協議会
実施日 令和 5 年 9 月 2 日
場 所 やすらぎの郷会議室
参加者 6 名
- 6) 主 催 東部地区地域包括支援センター
実施日 令和 5 年 11 月 21 日
場 所 鶴寿園
参加者 6 名
- 7) 主 催 野田市社会福祉協議会
実施日 令和 5 年 12 月 2 日
場 所 総合福祉会館第 3 会議室
参加者 13 名
- 8) 主 催 福田地区社会福祉協議会
実施日 令和 6 年 2 月 21 日
場 所 福田公民館講堂
参加者 20 名

(6) 日常生活自立支援事業

千葉県社会福祉協議会の委託を受け、判断能力に不安のある高齢者や障がい者に対し、住み慣れた地域で生活できるよう、定期的な訪問により、福祉サービスを利用する支援や日常的な金銭管理の支援を実施しました。

①新規契約者数 28 人

②解約者数 22 人

・解約理由の内訳

死亡 9 人

成年後見人等の選任 2 人

本人の意思 7 人

施設管理 4 人

③現契約者数 106 人

④生活支援員配置状況

・現任者数 15 人

・登録者数 15 人

⑤研修会

令和6年3月19日 生活支援員研修会

参加者 15名

(7) 野田市成年後見支援センター運営委員会の開催

令和5年度の開催はありませんでした。

13. 地域福祉推進事業

地区社協活動を支援するため、地区社会福祉協議会連絡会を地区社協ボランティアスタッフ懇談会との共催で実施しました。

コロナ禍における地区社協の方針を示すため「新型コロナウイルス感染症に配慮した地区社協活動ガイドライン（第3次改訂版）」を作成し、各地区社協に配布しました。

各地区社協においては、コロナ禍で停滞した活動をできることから再開し、「ふれあい・いきいきサロン事業」や「ゆうあい訪問」等、地域の特性に応じた事業を実施しました。

会費還元金については、各地区社協の令和4年度の会費納入金額に応じて還元をしました。

(1) 地区社会福祉協議会連絡会（地区社協ボランティアスタッフ懇談会と共催）

令和6年1月10日 午後13時30分 中央公民館講堂

- ・議題1「風水害に関する研修」 講師 野田市防災安全課
- ・議題2「災害ボランティアセンターについて」

令和6年3月9日 午前10時 中央公民館

- ・災害ボランティア設置訓練に参加

(2) 地区社会福祉協議会補助金

地区社会福祉協議会補助金

1) 補助金額

野田市 ……2,200,000円（1地区100,000円×22地区社協）

野田市社会福祉協議会 ……2,231,667円（1会員あたり69円×会員数 32,343世帯）

※野田市社会福祉協議会からの補助金は、前年度の会員数（世帯数）に基づき算出

2) 対象地区…22地区社会福祉協議会

(3) 生活支援体制整備事業への協力

職員4名が生活支援体制整備事業における生活支援コーディネーターの役割を担い、地域ケア会議等に出席しました。

1) 生活支援コーディネーター連絡会

日時：令和5年4月13日 市役所8階大会議室

内容：生活支援コーディネーターの役割・会議体について

各地区における地域ケア地区別会議及び生活支援体制整備事業第2層協議体等の打合せ

2) 中央地区・東地区

①東地区支援困難型地域ケア個別会議

日時：令和5年6月29日 特別養護老人ホーム鶴寿園 地域交流室

内容：事例検討、意見交換

②中央地区自立支援型地域ケア個別会議

日時：令和5年7月11日 特別養護老人ホームふれあいの里 地域交流室

内容：事例検討、意見交換

③中央地区支援困難型地域ケア個別会議

目的：令和5年9月6日 特別養護老人ホームふれあいの里 地域交流室

内容：事例検討

④東地区自立支援型地域ケア個別会議

日時：令和5年9月29日 特別養護老人ホーム鶴寿園 地域交流室

内容：事例検討

⑤中央地区地域ケア地区別会議及び生活支援体制整備事業第2層協議体

日時：令和5年10月23日 生涯学習センター集会室1.2

内容：高齢者虐待についてグループワーク、意見交換

⑥東地区地域ケア地区別会議及び生活支援体制整備事業第2層協議体

日時：令和5年11月29日 総合福祉会館第3会議室

内容：地区の現状・課題についてグループワーク、意見交換

3) 南部・福田地区

①地域ケア地区別会議及び生活支援体制整備事業第2層協議体

日時：令和5年10月20日 南部梅郷公民館講堂

内容：事例検討、意見交換

②自立支援型地域ケア会議

日時：令和5年8月31日 市役所8階大会議室

内容：事例検討

4) 北部地区・川間地区

①第1回北地区ボランティア座談会

日時：令和5年5月16日 川間公民館 会議室

内容：活動状況、近況報告

②第2回北地区ボランティア座談会

日時：令和5年7月18日 川間公民館 会議室

内容：ニュースポーツ体験 近況報告

③自立支援型地域ケア個別会議

日時：令和5年7月27日 北部公民館 講堂

内容：事例検討

④北部・川間地区地域ケア地区別会議生活支援体制整備事業第2層協議体

日時：令和5年11月22日 北部公民館 講堂

内容：助け合い体感ゲーム（困りごとに対する社会資源のマッチング）

5) 関宿地区

①地域ケア会議

日時：令和5年5月16日 二川公民館会議室

内容：事例検討

②地域ケア会議

日時：令和5年7月13日 二川公民館会議室

内容：事例紹介

③地域ケア会議

日時：令和5年8月1日 二川公民館会議室

内容：事例紹介

④地域ケア会議

日時：令和5年9月13日 二川公民館会議室

内容：事例紹介

⑤地域ケア地区別会議及び生活支援体制整備事業第2層協議体

日時：令和5年12月12日 二川公民館会議室

内容：グループワーク

6) 第1層協議体

①地域ケア包括会議及び生活支援体制整備事業第1層協議体

日時：令和6年2月14日 市役所8階大会議室

内容：情報共有、意見交換、来年度の重点課題の設定

7) 生活支援体制整備事業に係る生活支援コーディネーターフォローアップ研修

日時：令和5年10月2日 千葉市文化センターセミナー室

内容：高齢者の生活ニーズと地域資源のマッチング手法

協議体を活用した地域課題の解決に向けた取り組み方

事例紹介

日時：令和6年1月25日 千葉県教育会館203会議室

内容：地域拠点の創出方法

グループワーク

14. ボランティアセンター運営事業

いつでも・どこでも・誰もがボランティア活動に参加できる環境や機会づくりを進め、ボランティアの振興とともに活動の拠点となるボランティアセンターの機能強化に取り組みました。

(1) ボランティアの登録の状況

区分	団体数	登録者数
団体登録	90団体	1,504人
個人登録		146人
合計	90団体	1,650人

(2) ボランティアセンター運営委員会の開催

①令和5年7月4日 午前10時 委員：8人 総合福祉会館第1会議室

- ・令和4年度事業の報告について
- ・令和5年度事業の取組状況について

②令和6年2月19日 午前10時 委員：9人 総合福祉会館第1会議室

- ・令和5年度事業の取組状況について
- ・令和6年度事業計画(案)について

(3) ボランティアの育成と活動促進

①ボランティア活動の登録・相談・斡旋(紹介)

市民のボランティア活動への関心を高め、活動参加へのきっかけづくりを推進するため、活動

の相談に応じるとともに登録並びに福祉団体、社会福祉施設等からの要請に応じ、ボランティアの派遣を行いました。

- ・相談件数…553件
- ・斡旋件数…141件

②ボランティア講座等の開催

1) 地区社協ボランティアスタッフ懇談会（地区社会福祉協議会連絡会と共催）

地区社会福祉協議会連絡会を参照。

2) ボランティア養成講座

市内小中学校での福祉教育（車椅子・目隠し歩行体験等）に携わるボランティアを養成しました。

- ・実施日…令和5年8月22日
- ・参加者…8名

3) 車椅子・目隠し歩行体験講座

（ほのぼの会と共催・一部の地区では地区社会福祉協議会とも共催）

- ・実施日及び実施校

令和5年 6月23日 野田市立福田中学校
令和5年 10月16日 野田市立みずき小学校
令和5年 10月20日 野田市立岩木小学校
令和5年 11月 6日 野田市立川間小学校
令和5年 12月 7日 野田市立北部小学校
令和5年 12月19日 野田市立尾崎小学校
令和6年 1月22日 野田市立清水台小学校

4) 夏休みボランティア体験

①まめっこ講演コース

- ・実施日…令和5年7月28日
- ・参加者…4名

②要約筆記体験コース

- ・実施日…令和5年8月9日
- ・参加者…7名

5) 春休みボランティア体験

①科学実験教室

- ・実施日…令和6年3月31日
- ・参加者…21名

(4) ボランティアの啓発・発掘

①第22回市民ふれあいハートまつり

- ・実施日…令和5年11月19日
- ・場 所…野田市中央公民館・野田市総合福祉会館

②ボランティア情報の提供

ボランティア活動希望者が活動を始めきっかけになるよう、広報紙「社福のだ」や社会福祉協議会ホームページにボランティア情報を掲載することに加え、SNSを活用し、様々な形で情報提供に努めました。

1) ボランティア通信の発行

- ・発行…奇数月 15 日
- ・部数…毎号 2,000 部
- ・配付方法…登録ボランティアに郵送、学校・公共施設・駅・郵便局等に備え置く。

2) ボランティア募集記事の作成、掲示

- ・発行…不定期
- ・掲示場所…ボランティア掲示板・公共施設・SNS 等に掲示

3) ボランティア掲示板の設置

社会福祉協議会事務所入口及び市役所ロビーに「ボランティア掲示板」を設置し、ボランティア募集や民間助成金に関する新しい情報を掲示しました。

4) 出張広報活動の実施

市内の商業施設等に出向き、ボランティアセンターの広報活動を実施しました。

①第 1 回

- ・実施日…令和 5 年 11 月 1 日
- ・場所…イオンノア店

②第 2 回

- ・実施日…令和 6 年 3 月 11 日
- ・場所…イオンタウン野田七光台店

(5) ボランティア活動保険事業

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中の事故によるケガや損害賠償責任を補償することを目的に創設されたもので、ボランティアセンターに登録しているボランティア全員が加入しました。

(6) ボランティア連絡協議会への支援

ボランティア連絡協議会の運営や事業活動に対する支援を行い、ボランティア活動の活発化に努めました。

(7) 活動のための備品の貸出事業

ボランティア活動に必要な備品等の貸出を行いました。

○貸出備品

- ・ワイヤレスマイク
- ・ブルーレイプレイヤー
- ・液晶プロジェクター
- ・福祉DVD
- ・福祉教育用車椅子
- ・点字パネル
- ・遊具（輪投げ、魚釣りゲーム、スカットボール）
- ・ビデオプロジェクター
- ・オーバーヘッドカメラ
- ・スクリーン
- ・高齢者疑似体験セット
- ・点字練習器
- ・白杖

(8) 使用済み手収集活動

市民の方々から寄せられた使用済み切手は、ボランティア活動の推進に活用させていただきました。

(9) 災害ボランティアセンター設置運営訓練

自然災害に備えるために、令和 6 年 3 月 9 日に災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施し、災害ボランティアセンターのオペレーションの確認を行いました。

(10) 能登半島地震に伴う災害ボランティアセンター運営支援

「災害時の相互支援に関する協定」に基づく千葉県社会福祉協議会の派遣要請により、令和6年2月24日から3月1日の間、石川県内灘町災害ボランティアセンターの運営支援に職員1名を派遣しました。

15. 社会福祉大会

・千葉県社会福祉大会（令和5年11月14日）

青葉の森公園芸術文化ホールにおいて、第73回千葉県社会福祉大会が、千葉県・千葉県社会福祉協議会・千葉県共同募金会の共催により開催され、民生委員・児童委員功労19名、社会福祉施設・関係団体役職員功労者6名が表彰されました。

16. 福祉団体等への後援・助成事業

(1) 福祉団体への助成

下記の団体に対して助成金を交付し、その活動を通じて社会福祉事業の推進に努めました。

○団体助成実績

(単位：円)

団体名	金額	団体名	金額
民生委員児童委員協議会	250,000	母子寡婦福祉会	150,000
女性団体連絡協議会	230,000	遺族会	250,000
子ども会育成連絡協議会	260,000	ゲートボール協会	70,000
赤十字奉仕団	190,000	更生保護女性会	50,000
身体障がい者福祉会	120,000	肢体不自由児者父母の会	70,000
いきいきクラブ連合会	360,000	視覚障がい者協会	30,000
さくらの友の会	50,000	聴覚障害者協会	30,000
手をつなぐ親の会	100,000	スカウト連絡協議会	170,000
ボランティア連絡協議会	200,000	自治会連合会	1,000,000
保護司会	150,000	グラウンド・ゴルフ協会	70,000
合計			3,800,000

(2) 開催事業等に対する助成

下記の団体の開催事業等に対する助成を行いました。

○開催事業助成実績

(単位：円)

事業名	金額
市民ふれあいハートまつり実行委員会 (第22回市民ふれあいハートまつり助成金)	200,000
朗読グループあいの会	52,000
第30回記念サンスマイル実行委員会	30,000

17. 野田市委託事業

(1) 手話講習会

手話奉仕員養成講座（前期・後期）（各 27 回）を実施しました。

<p>開催日及び 開催場所</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日…前期課程 7月14日、7月21日、7月28日、8月4日、8月8日、8月25日、9月1日、9月8日、9月15日、9月22日、9月29日、10月6日、10月13日、10月20日、10月27日、11月10日、11月17日、11月24日、12月1日、12月8日、12月15日、12月22日、1月5日、1月12日、1月19日、1月26日、2月2日（全27講座） ・ 後期課程…7月6日、7月13日、7月20日、7月27日、8月3日、8月10日、8月17日、8月24日、8月31日、9月7日、9月14日、9月21日、9月28日、10月5日、10月12日、10月19日、10月26日、11月2日、11月9日、11月16日、11月30日、12月7日、12月14日、12月21日、12月28日、1月4日、1月11日（全27講座） ・ 開催場所…総合福祉会館
<p>対象者及び定員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定員…20人 ・ 対象者…前期課程 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内在住・在学・在勤で手話学習の経験のない聴覚障がい者の福祉に関心と理解があり、受講後も活動を続けられる方 ・ 手話奉仕員養成講座を修了していない方 ・ 将来、手話通訳者を目指す方 後期課程 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内在住・在学・在勤で手話学習の経験のない聴覚障がい者の福祉に関心と理解があり、受講後も活動を続けられる方 ・ 前期課程を修了している方
<p>受講者及び 修了者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受講者…前期課程：17人（内辞退者1名、未修了者6名を含む） 後期課程：7人 ・ 修了証書交付…前期課程：10人 後期課程：7人
<p>講師依頼先</p>	<p>社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会</p>

(2) 留守家庭学童保育所運営事業

令和5年度は野田市より合計15施設を受託し、運営を行いました。

「子ども・子育て支援制度」に基づき、在籍児童数50人以上かつ出席児童数が40人を超える学童保育所についてはクラス分けを実施し指導員数を増員し運営しました。

学童保育所名	北部学童保育所	みずき学童保育所
設置場所	北部小学校隣接地	みずき小学校敷地内
開設日	平成13年4月2日	平成13年7月9日
入所児童定員	106人	105人
入所児童数	59人	120人
配置指導員数	5人配置（内2人補助指導員）	9人配置（内5人補助指導員）

学童保育所名	三ヶ尾学童保育所	関宿学童保育所
設置場所	福田第二小学校敷地内	関宿小学校舎内
開設日	平成14年4月1日	平成17年7月1日
入所児童定員	46人	40人
入所児童数	30人	10人
配置指導員数	3人配置(内2人補助指導員)	2人配置
学童保育所名	清水第二学童保育所	岩木第二学童保育所
設置場所	清水台小学校舎内	岩木小学校舎内
開設日	平成22年10月1日	平成22年10月1日
入所児童定員	96人	116人
入所児童数	90人	104人
配置指導員数	8人配置(内4人補助指導員)	7人配置(内4人補助指導員)
学童保育所名	七光台第二学童保育所	尾崎第二学童保育所
設置場所	七光台小学校舎内	尾崎小学校舎内
開設日	平成22年10月1日	平成22年10月1日
入所児童定員	58人	38人
入所児童数	44人	30人
配置指導員数	5人配置(内3人補助指導員)	2人配置
学童保育所名	関宿中央第二学童保育所	野田第二学童保育所
設置場所	関宿中央小学校舎内	中央小学校舎内
開設日	平成22年10月1日	平成22年11月1日
入所児童定員	40人	111人
入所児童数	32人	99人
配置指導員数	2人配置	7人配置(内5人補助指導員)
学童保育所名	山崎第二学童保育所	柳沢第二学童保育所
設置場所	山崎小学校舎内	柳沢小学校舎内
開設日	平成22年11月1日	平成22年11月1日
入所児童定員	38人	38人
入所児童数	31人	44人
配置指導員数	2人配置	2人配置
学童保育所名	宮崎第二学童保育所	宮崎第三学童保育所
設置場所	宮崎小学校敷地内	宮崎小学校校舎内
開設日	平成23年4月1日	平成30年1月4日
入所児童定員	47人	39人
入所児童数	41人	32人
配置指導員数	4人配置(内2人補助指導員)	3人配置(内1人補助指導員)
学童保育所名	南部学童保育所	
設置場所	うめさと子ども館内併設	
開設日	平成30年4月1日	

入所児童定員	38人	
入所児童数	50人	
配置指導員数	3人配置（内1人補助指導員）	
開設時間	学校開設日…小学校1年生の下校時から午後7時まで 学校休業日…午前8時から午後7時まで	

(3) 育児支援家庭訪問事業訪問員派遣業務

産褥期にある母親のいる家庭に加え、子育てに対して精神的・肉体的負担のある家庭等に訪問支援員を派遣し、育児・家事等の援助や指導を行い、家庭での安定した育児支援を図りました。

①利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働ヘルパー(人)	7	7	6	4	5	5	7	8	8	10	6	6	79
利用者(人)	6	6	9	7	5	5	6	8	8	8	5	5	78
利用日(日)	34	44	40	33	22	22	43	34	46	38	14	13	383
利用時間(時間)	71.0	95.5	84.5	76.5	45.5	44.0	87.0	68.5	94.5	78.0	29.0	32.0	806.0

②利用内容

サービスの内容	利用者数
(1) 家庭内での育児に関する具体的な支援	79人
ア 出産後おおむね1年以内の母親に対する育児指導及び家事等の援助	64人
イ 家庭養育上の問題を抱え支援を希望する家庭に対する養育相談及び援助、養育環境の維持及び改善並びに児童の発達保障等のための相談及び支援	15人
ウ 児童が児童養護施設等を退所し、又は里親委託の終了した後に、家庭への復帰が適切に行われるための相談及び支援	0人
エ 特定妊婦がいる家庭に対する安定した出産及び育児を迎えるための相談及び支援	0人
オ その他市長が必要と認める支援	0人
(2) 家庭内における発達指導	0人

(4) ファミリー・サポート・センター事業

会員を増強し、仕事と育児の両立支援のための環境整備及び児童の健全育成を図りました。

	内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
1	保育所・幼稚園の送り	19	26	22	22	1	11	16	8	11	5	9	13	163
2	保育所・幼稚園の迎え	29	29	23	26	7	8	14	9	15	8	17	20	205
3	保育所・幼稚園の登園前の援助及び送り	2	0	0	0	0	0	6	12	0	3	30	10	63
4	保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の援助	5	9	8	5	4	5	8	20	15	11	41	37	168
5	保育所・幼稚園の帰宅後の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	学童の放課後の援助	0	2	1	0	1	2	3	3	1	6	5	2	26
7	学童保育のお迎え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	学童保育のお迎え及び帰宅後の援助	14	17	10	9	6	11	9	9	3	0	4	4	96

9	学童保育からの帰宅後の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	子どもの病気時の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	保育所・学校等休み時の援助	9	12	6	15	27	4	5	9	11	12	5	12	127
12	保育所等施設入所前の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	16	5	7	15	5	5	9	10	14	22	12	9	129
14	保護者等の求職活動中の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	保護者等の買い物等外出の場合の援助	2	0	0	3	3	4	4	7	5	9	13	20	70
17	保護者等の病気、その他急用の場合の援助	8	9	12	9	17	10	17	14	12	15	13	12	148
18	学校の送り	37	95	70	17	0	92	100	54	36	0	0	0	501
19	家族等の通院等の場合の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	習い事の送迎	110	125	113	112	73	105	129	127	111	99	91	78	1,273
21	学校の迎え	25	39	35	7	0	36	40	2	0	2	1	1	188
22	学童保育所等への送りと援助	9	0	0	17	43	0	0	0	6	4	0	4	83
	月 計	285	368	307	257	187	293	360	284	240	196	241	222	3240

③会員に対する講習会等の開催

区 分	回 数	講 師 等 人 員	受講者数	開催場所
入会説明会	88回	アドバイザー3人	延88人	総合福祉会館
基礎研修会	4回	講師4人	延35人	総合福祉会館
事例発表・交流会	1回	事例発表者0人・講師0人	延18人	高崎市総合福祉センター
講習会	2回	講師2人	延24人	総合福祉会館

④アドバイザー及びサブ・リーダーの配置等

区 分	本年度配置数	稼働日数	区 分	本年度配置数	稼働日数
アドバイザー	3人	延644日	サブ・リーダー	8人	延105日

⑤アドバイザー及びサブ・リーダーの連絡調整会議の開催

回数	参加人数	開催場所
12回	延121人	総合福祉会館

⑥ファミリー・サポート・センターと保育所との連絡会議の開催

回数	参加人数	開催場所
52回	延 125人	保育所・学童保育所・私立幼稚園・小学校・特別支援学校

⑦広報紙の発行

広報紙の名称	発行回数	発行部数	主な配布先
ぼんぼこ通信	1回	12,000部	会員・保育所・小学校・公立幼稚園・子ども館・公民館・保健センター・図書館・児童家庭課・コミュニティ会館他

(5) 総合福祉会館管理事業

地域福祉活動の拠点である野田市総合福祉会館の管理運営を市から受託しました。

- ・利用登録団体…279団体(令和6年3月末時点)

○利用実績

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1	51	43	47	55	39	40	51	42	43	43	45	45	544
第2	30	29	22	2	0	13	26	35	20	29	23	34	263
第3	45	37	40	55	54	53	46	39	37	40	34	34	514
録音室	10	11	10	11	7	12	13	14	11	10	11	13	133
合計	136	120	119	123	100	118	136	130	111	122	113	126	1,454

(6) 関宿福祉センターやすらぎの郷管理運営事業

○利用実績

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数(人)		1,446	1,289	1,407	1,450	1,424	1,270	1,579
内訳	浴室・娯楽室(人)	1,313	1,153	1,245	1,278	1,326	1,163	1,372
	会議室(人)	133	136	162	114	98	107	207
月		11月	12月	1月	2月	3月	合計	
利用者数(人)		1,521	1,921	1,590	1,617	1,722	18,236	
内訳	浴室・娯楽室(人)	1,463	1,773	1,504	1,456	1,615	16,661	
	会議室(人)	58	148	86	161	107	1,517	

(7) 点字・声の広報等発行事業

野田市報の録音CD及び点訳(ダイジェスト版)を作成し、視覚障がいのある希望者に送付しました。

○音訳CD

- ・作成 …朗読グループ「あいの会」
- ・発行回数…年間24回(毎月1日号、15日号)
- ・利用者数…18人

○点字(ダイジェスト版)

- ・作成 …「点訳の会」
- ・発行回数…年間24回(毎月1日号、15日号)
- ・利用者数…5人

(8) 介護支援ボランティアポイント事業

市内在住の65歳以上の方を対象に介護支援ボランティア登録説明会を開催し、介護保険適用施設等でのボランティア活動の支援及び介護支援ボランティアポイント事業に関わる相談等の業務

を実施しました。

- 説明会…(第1回)令和5年7月21日 総合福祉会館
- (第2回)令和5年9月26日 北コミュニティ会館
- (第3回)令和5年11月22日 関宿コミュニティ会館
- (第4回)令和6年1月19日 南コミュニティ会館
- 活動従事者…208人

18. 野田市と共催事業

野田市との共催により、第2次世界大戦において戦死した御霊を敬うため、戦没者追悼式を令和5年11月10日、午後2時より樺のホールで開催しました。当日は、遺族及び来賓など78人が出席し、献花を行いました。

19. 自主財源確保のための活動

公共施設の中に自動販売機及びコピー機を設置し、自主財源の確保に努めました。
また、社会福祉協議会事務局及び関宿出張所に、不要入れ歯回収ボックスを設置しました。

20. 野田市斎場売店事業

野田市斎場における市民の利便性の確保と精神障がい者の社会参加の促進に努めました。

(1) 運営状況

- ①営業日 1月1日を除く日
- ②開設時間 原則として午前9時から午後4時30分まで
※ただし、通夜の執行に要する時間を限度として、延長することができる
- ③従事者体制 当事者 2人 支援者 8人

(2) 野田市斎場売店事業運営委員会の開催

- ①令和5年7月7日 午前10時 委員：5人 総合福祉会館第1会議室
 - ・委員長・副委員長の選出について
 - ・令和4年度決算報告について
 - ・令和5年度の運営状況について
- ②令和5年12月26日 午前10時 委員：6人 総合福祉会館第1会議室
 - ・野田市斎場売店事業規程の一部改正について
 - ・令和5年度運営状況について
- ③令和6年3月5日 午前11時 委員：6人 総合福祉会館第1会議室
 - ・令和5年度運営状況について
 - ・令和6年度予算(案)について

21. 同行援護事業

障害者総合支援法に基づく同行援護事業(視覚障がい者に対する外出時の支援)を実施しました。
ガイドヘルパー派遣実績

- ・ガイドヘルパー数 17人
- ・契約利用者数 44人
- ・派遣件数 469件
- ・虐待報告件数 0件

○派遣件数内訳

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生活	19	18	17	14	15	17	18	17	20	15	17	23	210
医療	14	16	17	17	12	16	20	18	17	22	16	11	196
官公庁	1	0	4	0	1	0	1	0	0	0	0	0	7
団体	6	4	3	3	3	4	4	7	2	3	4	0	43
その他	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	9	0	13
合計	40	38	43	34	31	37	45	42	39	40	46	34	469

22. 貸出事業（自主事業）

チャイルドシート、車いす及び各種福祉車両の貸出を実施しました。

(1) チャイルドシート貸出事業

少子化対策の一環として、交通安全の普及啓発と健康で安全な子育て支援を目的にチャイルドシートの貸出を実施しました。

① チャイルドシート保有台数 210 台

種別	乳幼児用	学童用	合計
台数	152	58	210

②貸出事業実績

区分	貸出件数（件）		
	長期用	短期用	合計
乳児用	18	16	34
幼児用	39	43	82
学童用	14	23	37
合計	71	82	153

(2) 車いす貸出事業

市民や団体から寄贈された車いすを有効活用し、無料貸出を行いました（本部事務局所有の4台については、令和5年7月31日まで新型コロナウイルスワクチン接種対策室へ貸出）。

	本部事務局	関宿出張所	合計
所有台数	42台	12台	54台
利用者数（延人数）	405人	56人	461人
貸出日数	6,546日	1,226日	7,772日

(3) 車いす対応軽自動車「たんぽぽ号」貸出事業

車いす対応軽自動車の貸出を行い、障がい者等に対する社会参加の促進を図りました。

① たんぼぼ5号貸出実績（関宿出張所配備）（単位：件）

区分／月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	2	3	5	3	3	5	7	6	7	6	4	7	58
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		2	3	5	3	3	5	7	6	7	6	4	7	58

② たんぼぼ6号貸出実績（本部事務局配備）（単位：件）

区分／月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	7	7	7	5	5	8	7	8	5	7	10	7	83
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0
合 計		7	7	7	5	5	8	7	8	5	7	10	7	83

③ たんぼぼ7号貸出実績（本部事務局配備）（単位：件）

区分／月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	3	6	9	4	6	7	7	6	6	7	5	8	74
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		3	6	9	4	6	7	7	6	6	7	5	8	74

④ たんぼぼ8号貸出実績（本部事務局配備）（単位：件）

区分／月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	5	7	8	9	3	5	8	7	4	7	7	6	76
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		5	7	8	9	3	5	8	7	4	7	7	6	76

(4) 車いす対応普通自動車「ゆうあい号」貸出事業

車いす対応普通自動車の貸出を行い、障がい者等に対する社会参加の促進を図りました。

○ゆうあい号貸出実績（本部事務局配備）（単位：件）

区分／月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	3	3	3	5	5	5	7	8	3	3	3	6	54
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		3	3	3	5	5	5	7	8	3	3	3	6	54

※修理の為、1月貸出(3件)の内2件はフリードを代用。

(5) さわやか号の貸出事業

福祉団体や市民団体等に対して活動支援を目的に 29 人乗りマイクロバス「さわやか号」の貸出を実施しました。

○貸出実績（本部事務局配備）（単位：件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出件数	2	3	3	5	3	5	5	5	1	0	1	2	35

令和5年度事業報告には、社会福祉法第45条の2第2項に規定する附属明細書については、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和6年6月

社会福祉法人野田市社会福祉協議会